





【目指す学校像】
学びと感動と温かさのある学校

【教育目標】

- 1 自主・自学の向上心を持ち、真剣に学習する生徒
- 2 礼節の中に思いやりを持ち、互いに認め合う生徒
- 3 心身を鍛え合い、たくましく生きる生徒

【校訓】 『親和一誠』 『自発協力』

文化の秋を楽しみました

京都フィルハーモニー管弦合奏団来校

先月お知らせした「京都フィルハーモニー室内合奏団」のコンサートが11月15日(火)本校体育館で行われました。前日からバレーボール部、卓球部、男女バスケットボール部の生徒達を中心に会場の準備が行われました。

当日は、3校時から3年生と京都フィルでのリハーサルが行われ本番に向けて準備が行われました。ヘンデルの「水上の音楽」がオープニングで演奏されると、生徒の目は京都フィルに釘付けとなりました。そして、2曲目のベートーベンの第5交響曲第1楽章が演奏されると有名なフレーズに生徒達はどんどん引き込まれていきます。本物だけがもつ力のすばらしさです。指揮者の方の軽妙なお話で会場の雰囲気や和みましたが、楽器の説明などにも真剣に耳を傾けていました。



リハーサルの様子

さて、クライマックスは第2部にありました。10月に行われたワークショップでの練習を生かした合唱の発表です。3年生が昨年度立志発表会で歌った「マイOWNロード～僕が創る明日～」を京都フィルの伴奏で合唱をしました。立志発表会とは趣が変わり壮大な演奏を披露しました。会場からは大きな拍手が響き、音楽の力を実感することができました。当日の演奏はホームページ上で聴くことができます。本校のホームページをご覧ください。(残念ながら、映像については肖像権等の関係で公開することができません。11月24日(木)まで音声のみの公開となります。)



校歌を指揮する笠原先生

その後、校歌を京都フィルの伴奏と笠原先生が指揮で歌い上げました。聞き慣れた校歌とは全く違うオーケストラでの伴奏での校歌斉唱は実に感動的な曲となっていました。もちろん最後まで堂々と指揮をした笠原先生の技術と生徒達のしっかりとした歌声があったからこそこの校歌となりました。指揮を終えた笠原先生が感想を問われると「これまで合唱の指揮はやってきましたが、オーケストラを指揮をしたのは今回が初めて。とても感動しました。」と照れながら話していました。また、「指揮者体験」も行われ、3年3組の湯本佳成君、1年3組の阿部泰成君、2年2組の萩前清希君、1年2組の坪江輝士君が京都フィルを指揮するという貴重な体験をしました。会場からは大きな拍手や歓声が上がり、大いに盛り上がりました。京フィルへのお礼の言葉の中で生徒会長の加藤颯真君が「二中の校歌がこんなに豊かで美しい曲だったのかと感動しました。」と述べ、心豊かなひとときを締めくくりました。



仲間を応援する生徒達



指揮者体験をする萩前君

聞き慣れた校歌とは全く違うオーケストラでの伴奏での校歌斉唱は実に感動的な曲となっていました。もちろん最後まで堂々と指揮をした笠原先生の技術と生徒達のしっかりとした歌声があったからこそこの校歌となりました。指揮を終えた笠原先生が感想を問われると「これまで合唱の指揮はやってきましたが、オーケストラを指揮をしたのは今回が初めて。とても感動しました。」と照れながら話していました。また、「指揮者体験」も行われ、3年3組の湯本佳成君、1年3組の阿部泰成君、2年2組の萩前清希君、1年2組の坪江輝士君が京都フィルを指揮するという貴重な体験をしました。会場からは大きな拍手や歓声が上がり、大いに盛り上がりました。京フィルへのお礼の言葉の中で生徒会長の加藤颯真君が「二中の校歌がこんなに豊かで美しい曲だったのかと感動しました。」と述べ、心豊かなひとときを締めくくりました。



感染症にご用心

朝夕の冷え込みが少しずつ厳しさを増しています。今年は特に寒暖の差が大きい日があり、体調を崩している生徒が見られるようになってきました。市内では学級閉鎖をしている学校もあるということです。

さて先日の保健だよりでもお知らせしましたが、今年もインフルエンザやノロウイルスの発症が心配されています。毎日の「うがい」「手洗い」「規則正しい生活」を心掛け、予防に努めていただくことはもちろんですが、体調に異変を感じたら早めの通院や休息が大切です。無理をせずに大事をとるよう心掛けてほしいものです。特に3年生は進路の本番を間近に控えています。少しでも受験勉強に取り組みたいという気持ちも十分に分かりますが、無理をするのは禁物です。体調の管理に十分に気を付けて生活するようお声掛けください。

～受賞の記録～



◇市作曲コンクール 入選

第一部A	小野 真琴	多田野 日菜	吉田 朱里	中西 凜果
〃 B	小笠原 里緒	大久保 琴音	鈴木 みや乃	伊藤 琴峰
第二部A	佐々木 里紗			木村 友音
〃 B	三浦 真実			

◇第13回宮城県中学生学年別卓球大会	2年女子シングルス (I部)	準優勝	藤沢 麻凜
	〃	第3位	尾形 留奈